

鳥獣被害防止対策とジビエ利活用の推進

【令和2年度予算概算決定額 10,170 (10,369) 百万円】
 (令和元年度補正予算額 499百万円)

<対策のポイント>

- 野生鳥獣被害の深刻化・広域化に対応するため、**地域関係者が一体となった被害対策の取組**や、**ジビエ利用拡大に向けた取組**を支援します。
- シカによる森林被害の防止に向けて、広域かつ計画的な捕獲のモデル的实施、**捕獲等の新技術の開発・実証**及び**国土保全のためのシカ捕獲等**を行います。

<政策目標>

- 深刻な農作物被害を生じさせているシカ、イノシシ、サルの捕獲を強化
- 野生鳥獣のジビエ利用量の拡大

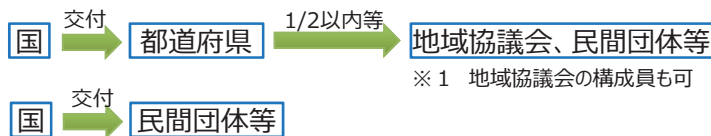
<事業の内容>

1. 鳥獣被害防止総合対策交付金 10,010 (10,227) 百万円 (R元補正 499百万円)

市町村が作成した「被害防止計画」に基づく取組等を総合的に支援します。

- **侵入防止柵(再編整備含む)**、ジビエ処理加工施設(保冷車等含む)、焼却施設、捕獲技術高度化施設の整備 等※1 (1/2以内、侵入防止柵の資材費のみ交付対象とする場合は定額支援)
 - 地域ぐるみの被害防止活動、ジビエ利用拡大の取組、スマート捕獲、**捕獲現場及びジビエ処理加工現場でのOJT研修**を支援 (1/2以内、取組状況に応じた限度額内で定額支援)
 - 都道府県が実施する広域捕獲活動、新技術実証活動等を支援 (2,300万円以内を定額支援)
 - 捕獲活動経費の直接支援 (獣種やジビエ利用の有無に応じた上限単価以内で定額支援)
 - **未利用部位等のペットフード等への活用に向けた新規用途調査等** (定額)
 - ジビエの全国的な需要拡大のため、プロモーション等への取組を支援 (定額)
- 等 ※下線部は拡充内容

<事業の流れ>



<事業イメージ>

〔総合的な鳥獣被害対策〕



〔ジビエ利用拡大に向けた取組〕



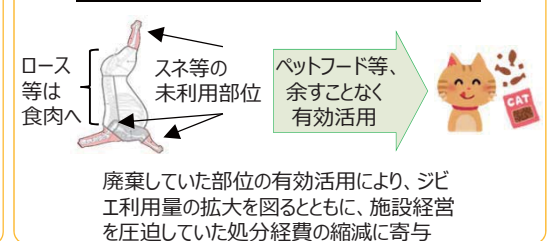
〔スマート捕獲による捕獲の効率化〕



〔捕獲者、処理加工施設人材育成〕



〔未利用部位等の新規用途調査〕



2. シカによる森林被害緊急対策事業 160 (142) 百万円

- シカ被害が深刻な地域等におけるモデル的な捕獲、捕獲手法のマニュアルの整備、**森林のシカ被害対策に有効なICT等を活用した新たな捕獲技術の開発・実証**等を実施
- **国有林野内の高標高域や奥地天然林等において、効率的な捕獲事業**を実施 等

<事業の流れ>



【お問い合わせ先】

(1の事業) 農村振興局鳥獣対策・農村環境課鳥獣対策室 (03-3591-4958)
 (2の事業) 林野庁研究指導課森林保護対策室 (03-3502-1063)